



2020年6月30日

各 位

会 社 名 株式会社ジャパンディスプレイ
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 菊岡 稔
(コード番号：6740 東証一部)
問合せ先 執行役員 CFO 大河内聡人
(TEL. 03-6732-8100)

営業外費用及び特別利益並びに特別損失計上に関するお知らせ

2020年3月期第4四半期連結会計期間(2020年1月1日～2020年3月31日、以下「当第4四半期」といいます。)において、下記のとおり営業外費用、特別利益及び特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外費用の計上

当社の持分法適用関連会社であった株式会社 JOLED (以下「JOLED」といいます。)に係る持分法による投資損失 1,495 百万円を営業外費用として当第4四半期に計上しました。

また、白山工場(石川県白山市)に係る維持管理費用 1,293 百万円、株式会社ジャパンディスプレイ A 種優先株式及び B 種優先株式発行による第三者割当増資に係る株式交付費用 930 百万円をその他営業外費用として営業外費用に計上しました。

2. 特別利益の計上

当社は、既に発表のとおり、2020年3月26日付で当社が保有していた JOLED 株式全ての代物弁済による譲渡を行っており、当該譲渡による投資有価証券売却益 30,594 百万円を当第4四半期に特別利益として計上いたしました。なお、当該譲渡に伴い、JOLED は当社の持分法適用関連会社から除外されました。

3. 特別損失の計上

白山工場の譲渡に向けて生じた工場の再立上費用 827 百万円、サプライチェーン見直しに伴う後工程製造受託会社との契約変更に係る違約金 1,073 百万円及び固定資産の減損損失 3,155 百万円を、事業構造改善費用として特別損失に計上しました。また、過年度における不適切な会計処理に関する調査費用等を保守的に見積もり、不適切会計関連費用として 3,638 百万円をその他特別損失として計上しました。

4. 今後の見通し

上記営業外費用及び特別損失の計上による業績への影響につきましては、本日発表の「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

以 上